












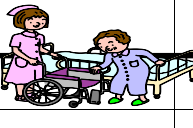





ID:

様 入院診療計画書 病名/症状(

/

)[右・左 大腿骨頸部(内側・外側)骨折]手術を受けられる方へ

	入院・手術前日	手術日・前	手術日・後	手術後1日目	手術後2～6日目	1 週目	2週目・転院日
	( / )	( / )	( / )	( / )	( / ~ / )	( / )	( / )
検査			手術室にてレントゲンを撮ります 手術後に血液検査があります	ガーゼ交換をします (その後1週間は傷の状態により ガーゼ交換をします)		傷口の糸を半分とります	転院になります
処置		手術着に着替えます ストレッチャーに乗り 手術室(5階)に行きます	傷口には管が入っています 背中から痛み止めを入れる管が入っている場合もあります 酸素マスクをします (状況を見て外します)	傷口と背中 の管を抜きます 朝、血液検査があります 	手術後2日目と4日目の朝 に血液検査があります	翌日残りの糸とります 血液検査とレントゲンがあります 	
薬	眠れない時は安定剤の内服があります 状況に応じ薬剤師がご説明に伺います			痛み止めの内服が始まります			
注射		点滴をします		朝と夜に抗生剤の点滴があります			
食事	手術前日の21時以降は絶飲食です			朝から食事ができます 			
特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)							
清潔		タオルで体を拭きます			医師の許可後、シャワーに入れます 		
活動	ベッド上です 足を牽引することもあります 		ベット上安静です 手術した方の足の下に枕を敷き挙上させておきます	車椅子に乗れます 痛みの範囲内で 手術した足に体重をかけることができます 			
排泄	ベット上で行います 状態をみて尿の管を入れます		手術中に尿の管が入ります (状態を見て抜きます)		トイレに行くことができます 		
リハビリ	「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します						
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います						
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします						
説明	病棟看護師、手術室看護師より 手術についての説明があります		主治医より手術結果の説明があります 傷が痛む時は我慢せずに看護師に言って下さい 手術した方の足の指が動くかどうか確認しましょう				
その他	禁煙を心がけ深呼吸の練習をしましょう						

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。  
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医 \_\_\_\_\_ 年 月 日  
看護師 \_\_\_\_\_ 年 月 日

管理栄養士 掛川 ちさと  
セラピスト 吉村 諭

患者署名 \_\_\_\_\_ 年 月 日  
代諾者署名 (続柄) \_\_\_\_\_ 年 月 日

薬剤師 \_\_\_\_\_